

令和6年度

大学院薬学研究科

薬科学専攻

修士課程

学生募集要項

■ 一般入試（1期・2期）

■ 社会人推薦

昭和薬科大学

〒194-8543 東京都町田市東玉川学園3-3165

教務課大学院係： TEL 042-721-1518（直通）

FAX 042-721-1588

アドミッションポリシー（入学者受け入れ方針）

本学の理念「薬を通して人類に貢献」に基づき、大学院薬学研究科薬科学専攻修士課程は、薬科学の高度な専門知識と技術を身に付け、それらを自ら運用することによって問題を解決し、科学の発展に国際的なレベルで貢献できる人材の養成を教育目標としている。薬学のみならず広く科学を学んだ学生、社会人並びに留学生を主な対象とし、国内外から幅広く人材を募集する。

1. 薬科学分野において真理探究の情熱と忍耐力を有する者
2. 知的好奇心に富み、幅広い知識の習得に積極的に取り組む姿勢を有する者
3. 国際的な視野に立って自ら学び続ける熱意を有する者
4. 高い倫理観を有する者
5. 研究能力を高めるために自己研磨鑽を継続する意志を有する者
6. 社会に貢献しようとする意志を持つ者

学内全面禁煙について

本学は学内全面禁煙です。通学途中、学校周辺地域における喫煙も禁止しています。入学手続き時には「禁煙誓約書」（本学所定様式）を提出していただきます。



令和6年度 大学院薬学研究科（修士課程）学生募集要項

1 募集人員

専攻名	薬科学専攻
募集人員	3名

2 領域・分野別研究指導教員連絡先

大学院薬学研究科薬科学専攻修士課程の分野と研究指導教員

代表電話 042-721-1511

領域	分野	研究指導教員		研究室・部門	内線電話
基盤薬科学	薬品物理化学	教授	秋澤 宏行	薬品物理化学	2400
	反応有機化学	准教授	森田 延嘉	薬化学	2522
	感染免疫学	准教授	浅井 大輔	微生物学	2204
	分子薬理学	准教授	土屋 幸弘	薬理学	2121
	薬品作用学	教授	増田 豊	応用薬物治療	2312
	環境健康科学	准教授	赤星 軌征	衛生化学	2332
	分子細胞生物学	准教授	田代 悦	生化学	2305
	公衆衛生学	教授	岸本 成史	薬学教育推進	1506
	心の健康科学	教授	吉永 真理	臨床心理学	2570
創薬科学	分析化学	教授	唐澤 悟	薬品分析化学	2210
	薬用植物資源学	教授	高野 昭人 令和7年3月退職予定	薬用植物資源	2515
	天然物化学	教授	中根 孝久	生薬・天然物化学	2500
	医薬分子設計学	教授	伊藤 俊将	医薬分子化学	2530
	医薬品合成化学	准教授	山崎 龍	薬品化学	2423
	薬物動態学	准教授	清水 万紀子	薬物動態学	2232
	薬物送達学	准教授	小泉 直也	薬剤学	2222
	薬効解析学	教授	水谷 颯洋	薬物治療学	2130
	医薬品評価学	教授	渡部 一宏	実践薬学	1440
	社会薬学	准教授	庄野 あい子	社会薬学	2415

(注) 各領域の教育及び研究内容については、10 ページ「令和5年度 薬科学専攻修士課程授業科目と担当教員」及び別紙（大学院ガイド2024）「令和6年度薬科学専攻修士課程分野別研究テーマ」をご参照ください。

3 出願資格

修士課程(標準修業年限2年)に出願できるのは、次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 大学を卒業した者(令和6年3月までに卒業見込みの者を含む)
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により、学士の学位を授与された者(令和6年3月までに学位を授与される見込みの者を含む)
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者(令和6年3月までに修了見込みの者を含む)
- (4) 本大学院が、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和6年3月31日までに22歳に達する者

【社会人推薦】

- ・社会人推薦を希望する場合は、上記(1)～(4)のいずれかに加え、企業、研究所、大学、病院、薬局等の実務経験が入学時点で1年以上あることが条件となります。
- ・社会人推薦については、本大学院への入学を強く希望し、合格した場合には入学することを確約できる方としてします。また、出願時において在職する(在職見込みを含む)官公庁その他民間会社等の所属長の受験承諾が得られる方としてします。

【入学資格審査】

- ・出願資格(4)に該当する場合は、出願に先立ち、入学資格審査を申請してください。審査の結果、資格を認定された場合に出願が認められます。

ア. 入学資格審査申請受付期間

1次	令和5年8月28日～9月8日
2次	令和6年1月15日～1月26日

イ. 入学資格審査申請を希望する方は、事前に教務課大学院係へ問い合わせてください。

4 出願手続

(1) 出願期間

一般入試	1期	令和5年9月11日(月)～9月29日(金)まで(必着)
	2期	令和6年1月29日(月)～2月13日(火)まで(必着)
社会人推薦		令和6年1月29日(月)～2月13日(火)まで(必着)

(2) 事前面談

出願を希望される方は、本学ホームページの「お問い合わせフォーム（事前面談申込含）」から、事前に面談予約のうえ、出願前に志望する研究室・部門の研究指導教員と必ず面談をしてください。

研究室・部門の研究テーマについては（別紙：大学院ガイド2024）を参照してください。

(3) 出願方法

出願を希望される方は、以下の書類を出願期間内に必着となるよう、「簡易書留」にて郵送してください。また、入学検定料は、出願期間内に指定の銀行口座にお振り込みください。

（注）出願期間を過ぎた場合は受理できません。

(4) 出願先（郵送先）

〒194-8543 東京都町田市東玉川学園3丁目3165番地

昭和薬科大学教務課大学院係

E-mail kyoumu2@ad.shoyaku.ac.jp

電話 042-721-1518（直通）

受付時間：＜月曜～金曜＞午前9時～午後4時 ＜土曜＞午前9時～正午

※日曜祝日、その他大学の定める休日を除く

(5) 出願書類及び入学検定料

出願書類	摘 要
1. 入学願書	本学所定の用紙 枠内に写真（縦 4cm × 横 3cm、裏面に氏名記入、上半身、脱帽正面向きで、3ヶ月以内に撮影）を貼ってください。
2. 成績証明書	出身学校の長（学長、学部長等）が作成したもの。
3. 卒業（見込）又は 修了（見込）証明書	出身学校の長（学長、学部長等）が作成したもの。
4. 受験承諾書 （在職しながら入学 する社会人のみ）	本学所定の用紙 官公庁その他民間会社等に在職中の方は、所属長の受験承諾書を提出してください。なお、本大学院への入学に際して退職する場合は、提出する必要はありません。
5. 志願理由書 （社会人推薦のみ）	本学所定の用紙（400字以内、横書）
6. 推薦書 （社会人推薦のみ）	本学所定の用紙 官公庁その他民間会社等に在職中の方は、所属長の推薦書を提出してください。
7. 受験票返送用封筒	郵便番号・住所・氏名を明記し、郵便切手 344 円（速達）を貼付した封筒を同封してください。
8. 資格の証明書 （コピー）	入学試験の外国語（英語）の免除を希望する方は、出願時に資格の証明書のコピーを提出してください。
9. 入学検定料	35,000 円（銀行振込）

※「志願理由書」「推薦書」は手書き可ですが、データ入力を希望される場合は、指定フォーマットをメール添付でお送りしますので、本学ホームページの「お問い合わせフォーム（事前面談申込含）」からご連絡ください。

(6) 出願上の注意事項

- ア. 提出書類の不足、記載事項に不備がある場合には、出願書類を受理できないことがあるので、出願の際に十分確認してください。
なお、出願書類受理後、入学志願票等の記入に虚偽が判明した場合は、「受験資格の無い方」として取り扱うことがあります。
- イ. 出願書類受理後には、記載事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合には速やかに教務課大学院係まで連絡してください。
- ウ. 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合には入学許可を取り消すことがあります。
- エ. 出願書類及び既納の入学検定料は、理由を問わず返還・返金いたしません。
- オ. 入学試験の専門科目および専門英語は出願時に選択してください。受験時の変更は認めません。

5 外国人留学生（若干名）

(1) 出願資格

- ア. 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者（令和 6 年 3 月までに修了見込みの者を含む）
- イ. 外国において、学校教育における 15 年の課程を修了し、本学大学院が、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- ウ. 本学大学院が、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(2) 出願書類

国外からの出願者は、日本国内在住の身元保証人を通して書類を提出してください。なお、出願資格のイ、ウで出願する方は、事前に出願資格の認定が必要となりますので、3 の (4) (3 ページ) に定める申請をしてください。

出願書類	摘 要
1. 入学願書	本学所定の用紙 枠内に写真（縦 4cm × 横 3cm、裏面に氏名記入、上半身、脱帽正面向きで、3 ヶ月以内に撮影）を貼ってください。
2. 成績証明書	出身大学の長（学長、学部長等）が作成したもの。
3. 卒業（見込）又は 修了（見込）証明書	出身大学の長（学長、学部長等）が作成したもの。
4. 推薦書	本学所定の用紙 推薦入学試験の場合に提出してください。大学等に在学中の指導教員等が作成したもの。なお、官公庁その他民間会社等に在職中の方は、指導教員等の推薦書に代えて、所属長の推薦書を提出することができます。
5. 外国人登録原票 記載事項証明書 もしくは住民票	現に日本に在留している外国人で入学を志願する方（在留期間が 90 日を超える方）は、法務省が発行する「外国人登録原票記載事項証明書」又は市区町村長が発行する「住民票」を提出してください。
6. パスポートの写し	国外からの出願者は、パスポートの写しを提出してください。
7. 受験票返送用封筒	郵便番号・住所・氏名を明記し、郵便切手 344 円（速達）を貼付した封筒を同封してください。
8. 入学検定料	35,000 円（銀行振込）

6 選考方法

(1) 試験日程および試験科目

試験日

一般入試	1期	令和5年10月17日(火)
	2期	令和6年3月5日(火)
社会人推薦		令和6年3月5日(火)

試験科目

一般入試	学力試験	英語 (60分)	<ul style="list-style-type: none"> ・一般英語(必須) ・専門英語(化学系英語、生物系英語、医療系英語から1分野を出願時に選択) ※本学が貸与する英和辞典のみ使用可
		専門科目 (60分)	<ul style="list-style-type: none"> ・下記11科目から1科目を出願時に選択 ・有機化学 ・天然物化学 ・物理化学 ・分析化学 ・衛生薬学 ・生化学 ・薬理学 ・薬剤学 ・薬物動態学 ・医療薬学(薬効解析学、医薬品安全性学) ・臨床心理学
	面接(約15分)		・面接
社会人推薦	学力試験	英語 (60分)	<ul style="list-style-type: none"> ・一般英語(必須) ・専門英語(化学系英語、生物系英語、医療系英語から1分野を出願時に選択) ※本学が貸与する英和辞典のみ使用可
	面接 (約30分)		<ul style="list-style-type: none"> ・卒業論文(社会人は業務内容)のプレゼンテーション(10~15分) / 質疑応答(5~10分) ※プロジェクターを使用し、パワーポイントで作成した資料を用いて発表 ・面接(約10分)

※学力試験(筆記試験)、面接並びに出願書類の記載事項を総合して判定します。

※面接時に使用するパワーポイント資料は、試験日の1週間前までに教務課大学院係宛にお送りください(社会人推薦のみ)。なお、提出方法については受験票発行時にご案内します。

※以下のいずれかの資格を有する方は、英語を免除することができます。免除を希望し、資格の証明書(コピー)を提出した場合、英語を除いた試験科目で評価します。

【TOEIC: 600点以上、TOEFLiBT: 50点以上、実用英語技能検定: 準1級以上】

※いずれの試験科目も、希望により英語での受験が可能です。出願時にご相談ください。

時 間

一般入試	9:30～10:30	11:00～12:00	13:00～
	英 語	専門科目	面 接
社会人推薦	9:30～10:30	11:00～	
	英 語	面接	

(2) 試験場 昭和薬科大学

(3) 受験上の注意事項

- ア. 試験に関する諸注意等を行いますので、午前9時15分までに試験室の指定された席に着くよう余裕をもって行動してください。
- イ. 試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り受験を認めます。なお、交通遅延その他やむを得ない事情で遅刻した場合は、教務課大学院係に申し出て指示を受けてください。
- ウ. 受験票を持参してください。なお、受験票を忘れた場合は、試験開始前に教務課大学院係にその旨申し出てください。
- エ. 試験時の机上には、受験票、筆記用具以外のものは置かないでください。
- オ. 携帯電話などは、試験室に入る前に電源を切っておいてください。
- カ. 受験票は、入学手続の際に必要なため、試験終了後も保管してください。

7 合格発表

(1) 発表日時

一般入試	1期	令和5年10月20日(金) 午後1時(予定)
	2期	令和6年3月7日(木) 午後1時(予定)
社会人推薦		令和6年3月7日(木) 午後1時(予定)

(2) 発表方法

本学ホームページおよび本学所定の掲示板(本館1階ホール、事務室横の掲示板)に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書及び入学手続に必要な書類を郵送します。

(注) 電話等による問い合わせには一切応じません。

8 入学手続

入学試験に合格した方は、下記の手続期間内に所定の納付金と提出書類を揃え、入学手続をしてください。

- (1) 手続期間 令和6年3月7日(木)～3月14日(木)(期間内必着)
- (2) 提出書類 合格通知書とともに送付した書類を読み、遺漏無く提出してください。
- (3) 入学手続上の注意事項

ア. 入学手続期間内に手続を完了しなかった方については、入学を辞退したものとして取り扱います。

イ. 必要な書類と入学金及び学生納付金が全て揃っていない場合には受理できませんので、書類等の提出の際に十分確認してください。

ウ. 提出書類は返還しません。

エ. 入学手続後にやむを得ない理由で入学を辞退する場合は、速やかに入学辞退の旨を教務課大学院係まで申し出てください。なお、入学辞退を申し出たうえで、令和6年3月29日正午までに本学所定の「入学辞退届」を提出した場合に限り、入学金を除く納付金を返還します。

9 入学金及び学生納付金(令和6年度)

入学金及び学生納付金明細表

(単位:円)

学年		第1年次		第2年次	
科目	納入期	前期	後期	前期	後期
		(入学期)	(10月)	(4月)	(10月)
入学金		300,000	—	—	—

学年		第1年次		第2年次	
科目	納入期	前期	後期	前期	後期
		(入学期)	(10月)	(4月)	(10月)
授業料		250,000	250,000	250,000	250,000
学生納付金計		250,000	250,000	250,000	250,000
学生教育研究災害傷害保険料		1,790	—	—	—
学生教育研究付帯賠償責任保険料		680	—	—	—
厚生福祉会費		30,000	—	30,000	—
委託徴収費 計		32,470	0	30,000	0
合計		282,470	250,000	280,000	250,000

※本学学部卒業者には入学金を免除します。

10 その他

(1) 奨学制度

日本学生支援機構奨学金制度、昭和薬科大学柴田奨学基金制度に応募することができます。

(2) 個人情報の取扱について

- 1) 本学大学院入学者選抜の過程で収集した個人情報は、入学者選抜の実施、入学手続、入学後の修学指導並びに学生支援関係業務（奨学・厚生補導、学内行事の案内送付、学生の履修登録用務等）及び入学試験に関する調査・研究を行うために利用し、これらの目的以外には利用しません。
- 2) 本学大学院入学者選抜の過程で収集した個人情報は、本学が厳密に管理し取り扱い、本人の承諾なく、第三者（本学教職員以外）に開示・提供は行いません。
- 3) 本学大学院に出願した方は、上記の記載内容に同意したものとみなします。

11 お問い合わせ

大学院入学試験やカリキュラム等については、下記までお問い合わせください。

〒194-8543 東京都町田市東玉川学園3丁目 3165 番地

昭和薬科大学教務課大学院係

E-mail kyoumu2@ad.shoyaku.ac.jp

電話 042-721-1518（直通）

受付時間：＜月曜～金曜＞午前9時～午後4時 ＜土曜＞午前9時～正午

※日曜祝日、その他大学の定める休日を除く

(参考) 令和5年度 大学院薬学研究科薬科学専攻修士課程 授業科目と担当教員

	授業科目	担当教員 (○印は科目責任者)
総合必修科目	外国語	○研究科長 石井 功 非常勤講師 Jonathan Snell
	キャリアパス	○研究科長 石井 功 教授 宮崎生子 教授 吉永真理 准教授 庄野あい子 非常勤講師 高見正道
	創薬科学ゼミナール 1	○所属研究室大学院指導教員
	創薬科学ゼミナール 2	○所属研究室大学院指導教員
基盤薬科学	物理化学特論及び演習	○教授 秋澤宏行 講師 宿里充穂
	反応有機化学特論及び演習	教授 田村 修 ○准教授 森田延嘉 講師 橋本善光
	感染免疫学特論及び演習	教授 金本大成 ○准教授 浅井大輔 講師 梶川瑞穂
	分子薬理学特論及び演習	教授 渡邊泰男 ○准教授 土屋幸弘
	薬品作用学特論及び演習	教授 岸本成史 ○教授 増田 豊
	環境毒性学特論及び演習	教授 石井 功 ○講師 赤星軌征
	分子細胞生物学特論及び演習	教授 伊東 進 ○准教授 田代 悦
創薬科学	分析化学特論及び演習	○教授 唐澤 悟 准教授 白井一晃
	天然物化学特論及び演習	教授 高野昭人 ○教授 中根孝久 講師 篠崎淳一
	医薬分子設計学特論及び演習	○教授 伊藤俊将
	医薬品合成化学特論及び演習	教授 岡本 巖 ○准教授 山崎 龍 講師 伊藤 愛
	薬物動態学特論及び演習	教授 山崎浩史 ○准教授 清水万紀子 講師 村山典恵
	創剤学特論及び演習	○教授 宇都口直樹 准教授 小泉直也 講師 野村鉄也
	薬効解析学特論及び演習	○教授 水谷顕洋
	医薬品安全性学特論及び演習	○教授 渡部一宏 講師 宮崎生子